

翔

兵庫県立柏原高等学校 76回生 学年通信

第2号 令和3年4月19日 文責 梶村

柏原高校での新生活がスタートしました

入学式、対面式、課題考査、身体測定・・・柏原高校生としての新生活が始まりました。入学式では初々しくも晴れやかな表情で立派に式に臨みました。対面式では2、3年生からの盛大な歓迎のもと、まだ緊張した中での対面となりました。まずは、新入生が無事、柏高生の仲間入りをしたことにほっとしています。

さて、先週は「オリエンテーション行事」が行われました。今までは「オリエンテーション合宿」で寝食を共にしながら仲間づくりをしていたのですが、コロナの影響で今年度は学校で行いました。大縄跳びや集団訓練（整列や集合などを男女に分かれて練習し発表しました）、丹BAL（総合学習）や校長先生の講話、校歌の練習（マスク着用で声を抑えて）などを行いました。集合時間をしっかりと守り、話し手の顔を見て聴く姿勢など、基本的なことが非常によくできていたと思います。この1週間でクラスの絆を深めたり、学校の雰囲気を感じ取ったりしたのではないかと思います。今週からは授業が始まりました。学校生活を軌道に乗せるために頑張りましょう。

それでは、学年団の自己紹介をします。（今回は担任分を掲載します）

1組担任 畑中 弘

この度1年1組の担任をすることになりました畑中弘（はたなかひろむ）と申します。ひろしとよく間違えられますがひろむと覚えてください。担当教科は数学です。今年で柏原高校12年目を迎える超ベテラン(?)です。本人はそんな意識は全くありませんが周りからはきっとそう思われていると思います。11年前に担任して以来久しぶりの担任になります。住まいは多可郡多可町加美区です。丹波市や丹波篠山市の方にはあまり馴染みがない土地かもしれませんが、氷上加美線（通称小春ロード）を丹波市側から清水坂トンネルを抜けるとラベンダーパークがあります。ちょうどその坂道を下ったところになります。

1組のクラス通信のタイトルを「学び～続けたい～」としました。これは教師である私自身へのメッセージでもあり、学び続けたいと思えるような自分になって欲しいという願いも込めています。みなさんと一緒に学ぶことを楽しみにしています。

2組担任 田村 徹

76回生の皆さん、ご入学おめでとうございます。76回生1年2組の担任をします田村徹（たむらとおる）です。教科は理科で生物を担当します。

出身は新潟県の魚沼で、積雪が2mを超える雪深い地域で生まれ育ちました。進学を機に関西に来ましたが、昨年柏原に赴任し、故郷のような懐かしさや親しみを感じています。

さて、皆さんの柏原高校生活がいよいよ本格的に始まろうとしています。始まったばかりの皆さんに言うには少し気が早いかも知れませんが、高校の3年間というのは本当にあっという間に過ぎていきます。それだけ高校生が過ごす時間は人生の中でも濃い時間なのかもしれません。だからこそ1日1日を大事にしてほしいです。その積み重ねが必ず皆さんの成長につながるはずです。3年後、皆さんが大きく成長して旅立つことを楽しみにしています。

3組担任 西本 秩抄

76回生のみなさん、入学おめでとうございます。1年3組担任の西本秩抄（にしもと ちさ）です。つい1ヶ月半ほど前まで3年生の担任をしていたので、4月5日に初めてみなさんに会ったとき、その初々しさがとってもまぶしかったです。その輝きを、ずっと持ち続けていてくださいね。

しかし一方では、高校生として大きく成長してくれることも願っています。そのための手助けをしていきたいと思っています。うちにも高校生（高2）の息子がいるので、みんなに対してもつついとお母さんのようになってしまいかもかもしれませんが、そこは大目に見てくれるとうれしいです。

現代文や古典の授業を通して、考えたり学んだりすることの楽しさを感じてもらえるよう、一生懸命頑張りますので、みんなも明るく元気に前向きに、高校生活を楽しんでいきましょう！

4組担任 大槻民久

4組の担任の大槻民久（おおつき たみひさ）です。

私は、新型コロナが流行したことで、自転車に乗り始めました。1日で50km以上の距離を乗ることもよくあることです。自転車に乗ってれば、アップダウンの多い道もあれば、平坦な道、曲がりくねった道、狭い道といろいろな道がありますが、自転車に乗っていて一番いやなのは、路面の状態の悪い道です。舗装状態のいい道を走ると、本当にすいすい気持ちよく走ることができるのですが、路面にひび割れができていたり、表面がデコボコになっていたりすると、乗り心地が悪いだけでなく、ペダルが重く全然前に進まない感じで、すごく疲れてしまいます。

この路面の状態は、学校生活でいうと、クラスの雰囲気ではないかと思います。クラスの雰囲気がよければ、毎日の学校生活は本当に気持ちよく送ることができます。また、充実した学校生活になるはずですが。逆にクラスの雰囲気が悪ければ、授業に集中できないだけでなく、学校自体がいやになってきます。

クラスの雰囲気は、一人一人のちょっとした行動の積み重ねでできるものです。気持ちいい挨拶をする、時間に余裕を持つなど、一日を気持ちよく始められるようにして、いい雰囲気のクラスを作っていきましょう。

5組担任 井並靖博

76回生の皆さん、はじめまして。今年度、兵庫県立柏原高等学校 76回生 1年5組の担任となりました井並靖博（いなみやすひろ）です。担当教科は英語です。1組から5組まで全クラスで授業をします。どうぞよろしくお願ひします。

さて、高校生となり、新しい制服に身を包み、希望と不安が混じり合った複雑な気持ちだと思います。私も担任として、新しい出会いには緊張しています。誰もが「変わる」ことには臆病になるものです。だからこそ、こういう時には「大変」という言葉が良く使われます。

「大変」という言葉は「苦労」とか「困難」という意味ですが、それを過ぎれば「大きく変わる」、つまり成長が待っています。新しいことに挑戦することが君たち自身を大きく変え、成長させます。この3年間で、大変な場面があります。必ずあります。たくさんあります。だからこそ、その後には大きく変わり、成長している自分が待っていることを覚えておいてください。76回生が私たち教師の予想を遥かに超える成長を見せてくれることを期待しています。

では、2021年度宜しくお願ひします。



今後の予定

4月20日（火）尿検査

4月21日（水）ノ一部活デー・尿検査

4月22日（木）カウンセリング

寺浦奨学金〆切

4月26日（月）創立記念日（生徒休業日）



カウンセリングについて

年間27回で、木曜日の13:20～16:20に実施します。

お問い合わせがある場合は学校へご連絡ください。

奨学金のご案内

寺浦奨学金 人数：学年で2名

条件：家計収入が厳しいが、進学・勉学を切に希望し、志操堅実、成績優秀の生徒。

給付金額：4万円/月

申込締切：4月22日（木）までに担任にお伝えください。

☆学年主任と学年付きの自己紹介は次回掲載します。